

生活習慣改善のための治療知識の習得と実践行動にチャレンジしましょう！

糖尿病患者の皆様へ
糖尿病について、正しく学びませんか？

 東京警察病院では、糖尿病教育入院（保険適用）を行っています。

糖尿病は、放置すると三大合併症（網膜症、腎症、神経障害）を引き起こします。是非、この機会にご自分の生活習慣を見直して、自宅での生活と治療に役立ててください。

理学療法士による運動療法の指導



管理栄養士による食事療法の指導



入院を生かした各種検査や講義



お問い合わせは
東京警察病院 03-5343-5611(代表) 医事課 内線11101

<http://www.keisatsubyoin.or.jp>

1. 入院期間コースのメニュー及び概算

コース	内容	概算
① 土日コース・3日間 (月曜日午前中まで)	食事体験・食事療法指導 主治医からの説明	4～5万円
② 7日間コース	薬物療法・食事療法指導 糖尿病合併症検査 糖尿病教室・主治医からの説明	8～9万円
③ 14日間コース	薬物療法・食事療法・運動療法指導 糖尿病合併症検査 糖尿病教室・主治医からの説明	15～16万円

※民間医療保険も適用になります。(ご加入の保険会社へお問い合わせください)

※退院処方の内容により患者様負担額が異なります。

2. お申し込み方法

当院・腎代謝科を受診し、医師にご相談ください。

東京警察病院 糖尿病教育入院のご案内

当院では、糖尿病教育入院を実施しています。

2週間を区切りとして、ほぼ毎日午後、医師、看護師、栄養士、薬剤師が講義を行いますので、退院後も自己管理して頂くのに必要な糖尿病についての知識を深めて頂けると思います。

もし、ご都合がつかず、1週間前後しか入院できない患者さんについては、担当医等が講義内容を補わせて頂きます。

当然、教育に平行して、血糖コントロールの治療内容の検討や、合併症の精査も行い、退院後の治療方針を決定させていただきます。

① 特別コース ～週末（土日）食事体験コース～

「糖尿病の食事内容が栄養指導だけではわからない」という患者さん向けに、土曜日の午前入院、月曜日朝退院のコースも設けました。週末なので、細かな検査は出来ませんが、栄養士からの指導と、食事体験、そうして血糖測定を毎食前後行い、食事療法に伴う血糖の変化を短期間ですが体験して頂き、日常の食生活との違いを経験して頂くコースです。（細かな検査はできませんので、あと一歩食事を守ればよくなりそうな、HbA1c8%前後までの患者さんを対象としております。ご理解をお願いします）

② 7日間コース ③ 14日間コース

【 講義内容 】

1週目	月	火	水	木	金	土
講義内容	(回診)	合併症	運動療法	足の手入れ	シックデイ 血糖自己測定	食事療法
担当者	全 スタッフ	内科医師	健康運動 指導士	フットケア 担当看護師	看護師	栄養士

2週目	月	火	水	木	金	土
講義内容	(回診)	日常生活のコツ ディスカッション	薬物療法	網膜症	検査	食事療法
担当者	全スタッフ	看護師	薬剤師	眼科医師	内科医師	栄養士

入院（月曜日～土曜日までいつでも可能）したら、ナレーション付きのパワーポイントで、糖尿病の総論について、まず勉強していただきます。

その後は、7東病棟の南側廊下の東端の談話室に午後3時に集合して頂き、担当スタッフから講義を受けて下さい。（月曜日は回診日ですのでベッドでお待ち下さい。日曜日は講義はお休みです）運動療法のみ2階リハビリ室で行います。

平成29年2月28日

東京警察病院 内科 高澤 和永